



2015年3月期 決算説明会

Develop New Value

株式会社 **ダイセル**

2015年5月13日

目次

2015年 3月期 業績	P 3 ~ P 6
2016年 3月期 見通し	P 7 ~ P 11
株主還元の状況	P 12
設備投資額推移	P 13
減価償却費推移	P 14
セグメント情報	P 15 ~ P 19
トピックス	P 20 ~ P 24
参考資料	P 25 ~ P 27
お知らせ	P 28



2015年 3月期 業績

Develop New Value

A decorative graphic on the right side of the slide consists of four overlapping triangles pointing upwards. From left to right, the triangles are colored blue, cyan, green, and purple. They overlap in a way that creates a sense of depth and growth.

業績概要

単位：億円

	2014/3	2015/3	増減	増減率
売上高	4,138	4,438	+300	+7.2%
営業利益	379	513	+134	+35.3%
経常利益	414	551	+136	+32.9%
当期純利益	228	313	+84	+36.8%
為替レート	100 円/\$	110 円/\$		
ROE	9.0%	10.5%		

連結損益計算書

単位：億円

	2014/3	2015/3	増減	備 考
売上高	4,138	4,438	+300	数量差 +80 単価差 +220(為替 +226)
売上総利益	976	1,161	+186	
販売費及び 一般管理費	597	648	+52	
営業利益	379	513	+134	数量影響 +55 その他△62 価格影響 +140(為替 +64)
営業外損益	35	38	+2	持分法損益 +4.5
経常利益	414	551	+136	
特別損益	△ 6	△ 21	△ 15	
税金等調整前 当期純利益	408	529	+121	
法人税等、 少数株主利益	180	217	+37	
当期純利益	228	313	+84	

為替

100 円/\$

110 円/\$

セグメント別 売上高・営業利益分析

【売上高】

単位：億円

	2014/3	2015/3	増減	分 析	
				数量差	単価差
セルロース	926	957	31	△ 39	70
有機合成	807	890	84	55	29
合成樹脂	1,540	1,695	155	71	84
火工品	801	836	35	△ 2	37
その他	64	59	△ 5	△ 5	
合 計	4,138	4,438	300	80	220

【営業利益】

	2014/3	2015/3	増減	分 析		
				数量影響	価格影響	その他
セルロース	191	257	66	△ 8	71	4
有機合成	60	95	34	38	24	△ 28
合成樹脂	110	159	49	30	41	△ 22
火工品	105	100	△ 4	△ 2	4	△ 7
その他	3	0	△ 3	△ 3	0	0
全 社	△ 90	△ 99	△ 8	0	0	△ 8
合 計	379	513	134	55	140	△ 62



2016年3月期 業績見通し

Develop New Value

A decorative graphic on the right side of the slide consists of four overlapping triangles pointing upwards. From left to right, the triangles are colored blue, cyan, green, and purple. They are arranged in a way that they appear to be stacked or layered, with the purple triangle being the most prominent on the right.

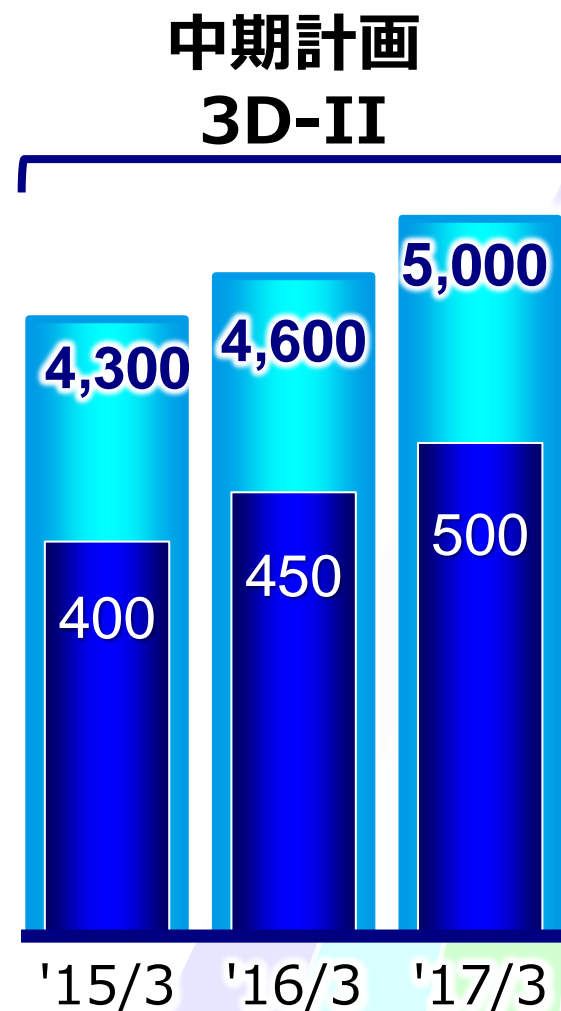
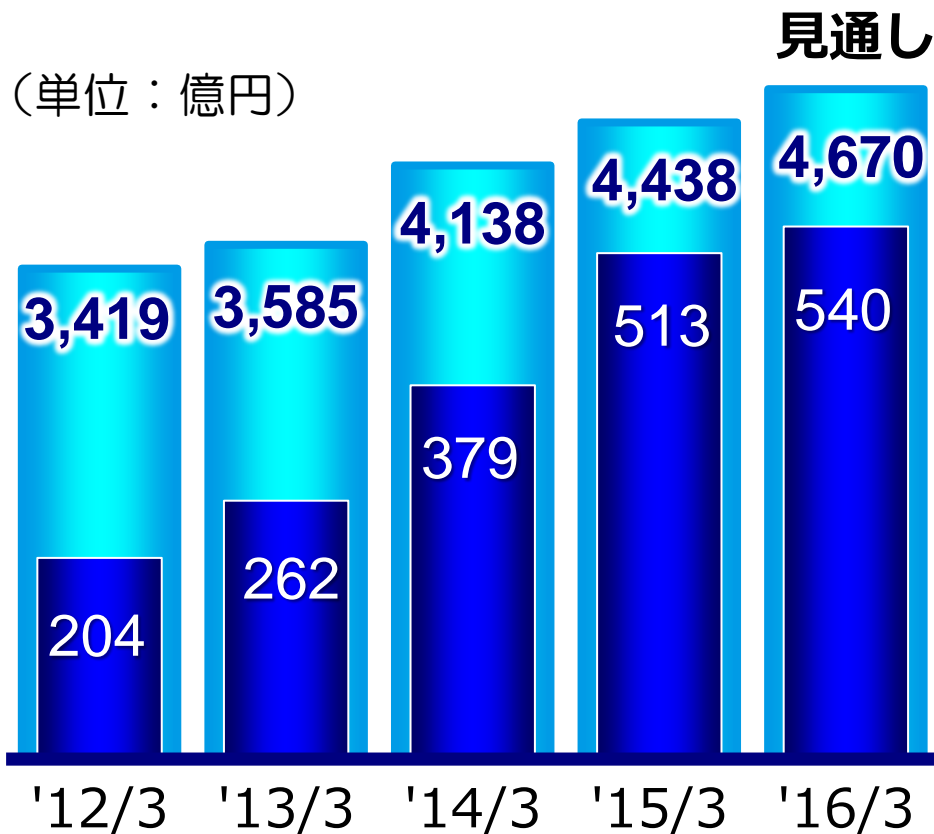
前提条件

	2015/3		2016/3	
	上期実績	下期実績	上期計画	下期計画
為替レート	103円/\$	117円/\$	115円/\$	115円/\$
原料 メタノール (アジアスポット価格)	\$375/ton	\$326/ton	\$360/ton	\$360/ton
原油 (ドバイ)	\$104/bbl	\$63/bbl	\$70/bbl	\$70/bbl
国産ナフサ	70,400円/kl	56,500円/kl	53,000円/kl	53,000円/kl

2016年3月期業績見通し

	2015/3 実績	2016/3 見通し	増減	増減率
売上高	4,438	4,670	+232	+5.2%
営業利益	513	540	+27	+5.3%
経常利益	551	560	+9	+1.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	313	350	+37	+12.0%
為替レート	110 円/\$	115 円/\$		

売上高・営業利益の推移と見通し



セグメント別 売上高・営業利益の見通し

【売上高】

単位：億円

	2015/3	2016/3	増減
セルロース	957	1,015	58
有機合成	890	873	△ 17
合成樹脂	1,695	1,740	45
火工品	836	975	139
その他	59	67	8
合計	4,438	4,670	232

【営業利益】

	2015/3	2016/3	増減
セルロース	257	250	△ 7
有機合成	95	89	△ 6
合成樹脂	159	190	31
火工品	100	114	14
その他	0	3	3
全社	△ 99	△ 106	△ 7
合計	513	540	27

株主還元状況

◆2015年3月期

期末配当：1株につき13円

前回発表の予想から1円増配

前年度比 4円増配

年間配当：1株につき21円

前年度比 6円増配 (配当性向：23.6%)

※ 3D-IIでは、株主還元性向30%を目標にしています

◆2016年3月期 配当予想：1株につき26円

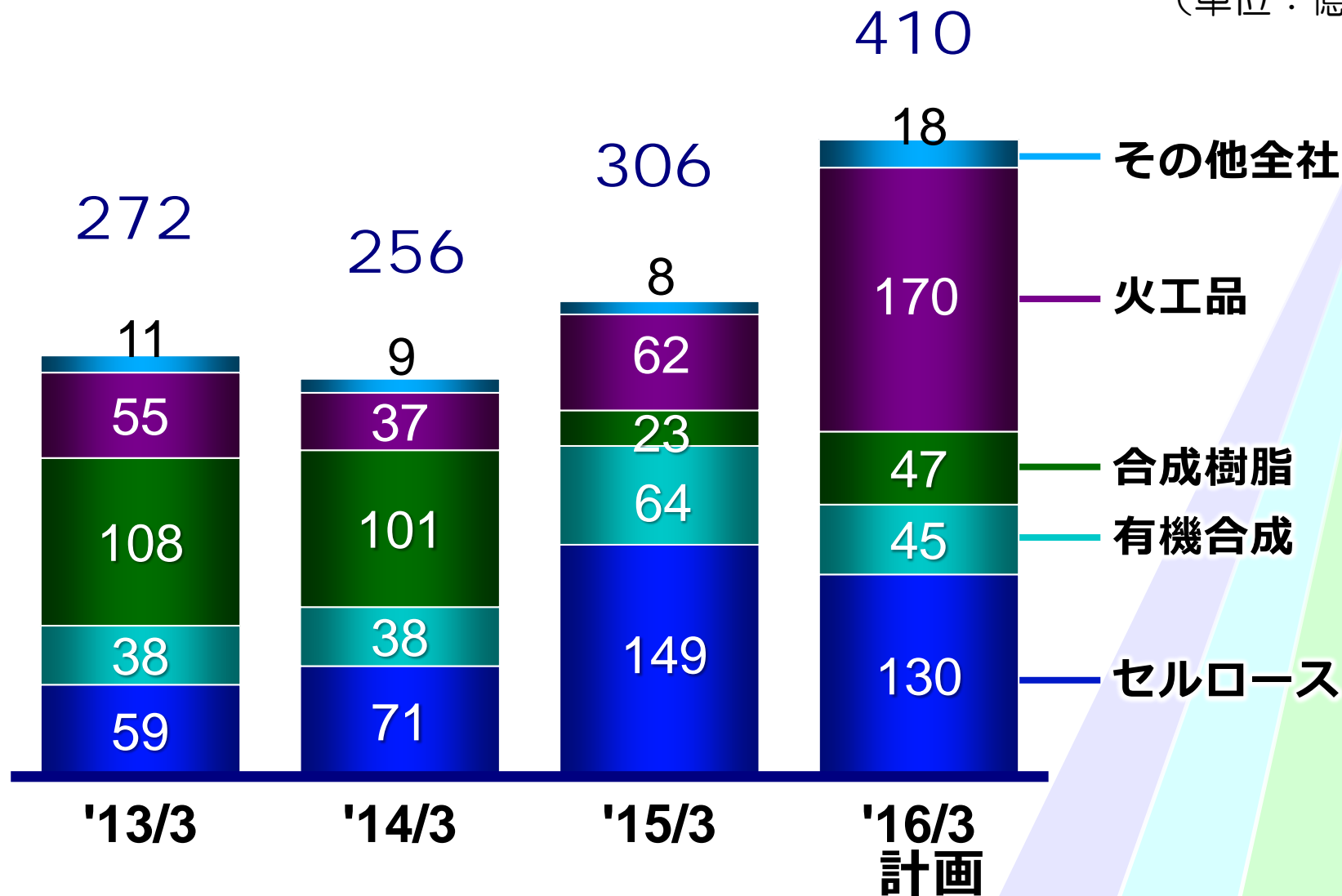
2015年3月期比5円増配

◆単元株式数の変更

2015年1月より単元株式数を1000株から100株に変更しました

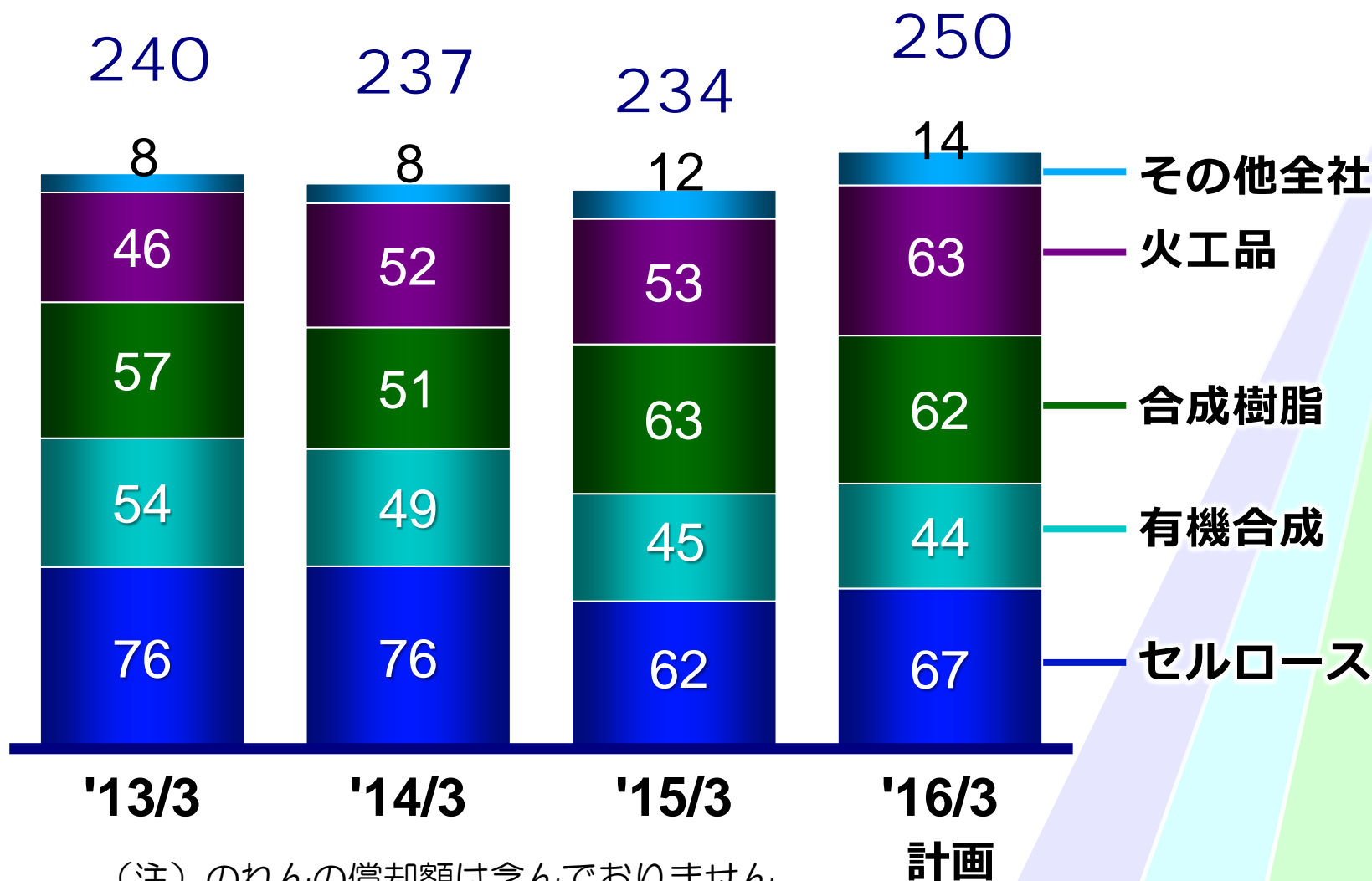
設備投資額推移

(単位：億円)



減価償却費推移

(単位：億円)



(注) のれんの償却額は含んでおりません。



セグメント情報

Develop New Value

A decorative graphic on the right side of the slide, consisting of four overlapping triangles pointing upwards. From left to right, the triangles are colored blue, cyan, green, and purple. They are arranged in a way that they appear to be stacked or layered, with the blue triangle being the largest and the purple one being the smallest.

セルロース事業 セグメント

売上高

+31億円

為替影響

+58億円

◆ 酢酸セルロース：

たばこフィルター用途は増加したが、液晶フィルム用途が減少し、減収

◆ たばこフィルター用アセテート・トウ：

海外向け販売の好調、

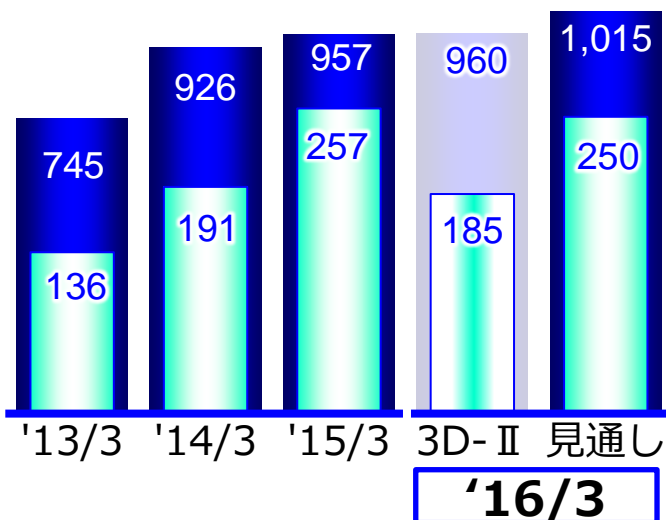
販売価格の是正、為替の影響により増収

営業利益

+66億円

販売価格是正や為替の影響などにより増益

(単位：億円)



2016年 3月期 見通し

◆ 酢酸セルロース

大竹工場のTAC製造設備の改造により
たばこフィルター用途の販売数量増の見通し

◆ アセテート・トウ

次期増設は2017年3月期稼動のため、
生産能力は変わらず、販売数量は横ばいの見通し

セグメント全体では増収減益の見通し

有機合成事業 セグメント

売上高

+84億円

為替影響

+24億円

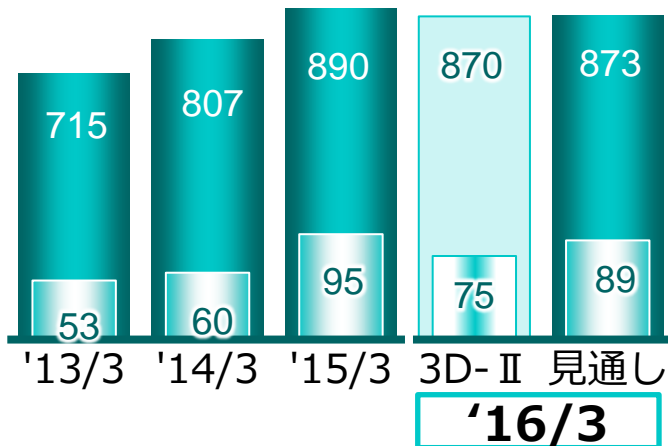
- ◆ **酢酸**：酢酸ビニル向けなどの販売が好調に推移、網干工場の2年に1度の定期修繕を実施しない年であること、販売価格の是正により、増収
- ◆ **酢酸誘導品等汎用品**：塗料用途などの販売数量が減少したが、電子材料分野などへの販売数量が増加したことや販売価格の是正により、増収
- ◆ **有機機能品**：海外向けの販売が好調に推移し、増収
- ◆ **キラル分離事業**：中国やインド向けカラム販売好調、受託分離の受注増加により、増収

営業利益

+34億円

販売数量の増加と販売価格の是正などにより増益

(単位：億円)



2016年3月期 見通し

酢酸市況の軟化や受託分離の受注減少により

減収減益の見通し

合成樹脂事業 セグメント

売上高 +155億円

為替影響 +94億円

◆ **ポリプラスチックス** : + 137億円 (当連結会計年度より決算期を12月から3月に変更)

自動車分野や電子デバイス分野などへの販売数量増や為替の影響により、増収

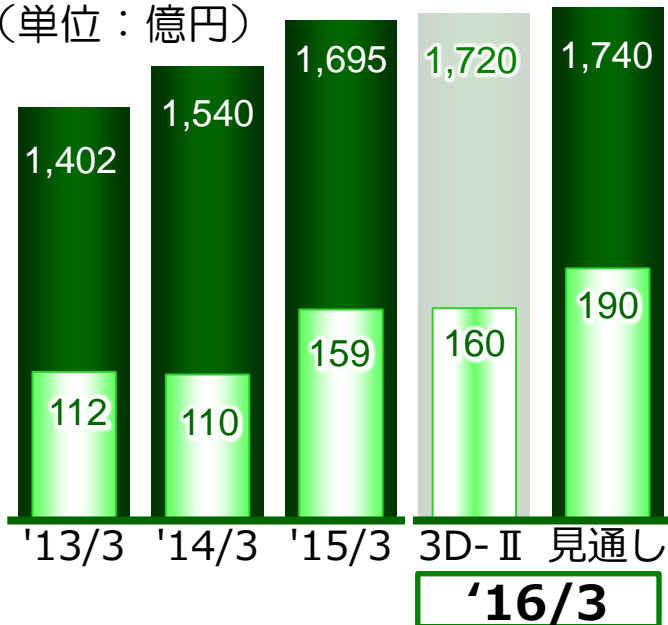
◆ **ダイセルポリマーGr.** : +10億円

電子・電機分野向けなどの販売堅調で、増収

営業利益 +49億円

販売数量の増加と為替の影響により、増益

(単位：億円)



2016年 3月期 見通し

◆ ポリプラスチックス

- 自動車分野や電子デバイス分野などへの販売数量が引き続き好調に推移する見通し
- 欧米での拡販

増収増益の見通し

火工品事業 セグメント

売上高

+35億円

為替影響

+52億円

◆ インフレータ事業：

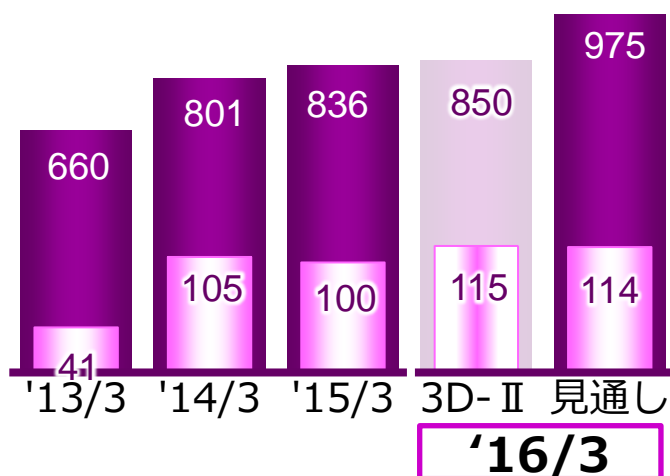
国内で消費税増税前の駆け込み需要の反動の影響を受けたこともあり、販売数量は伸びなかったが、為替の影響により、増収

営業利益

△4億円

経費の増加などにより、減益

(単位：億円)



2016年 3月期 見通し

◆ インフレータ事業：

北米第二拠点新設の費用が先行発生するもののインフレータの販売数量増加により増収増益の見通し



トピックス

Develop New Value

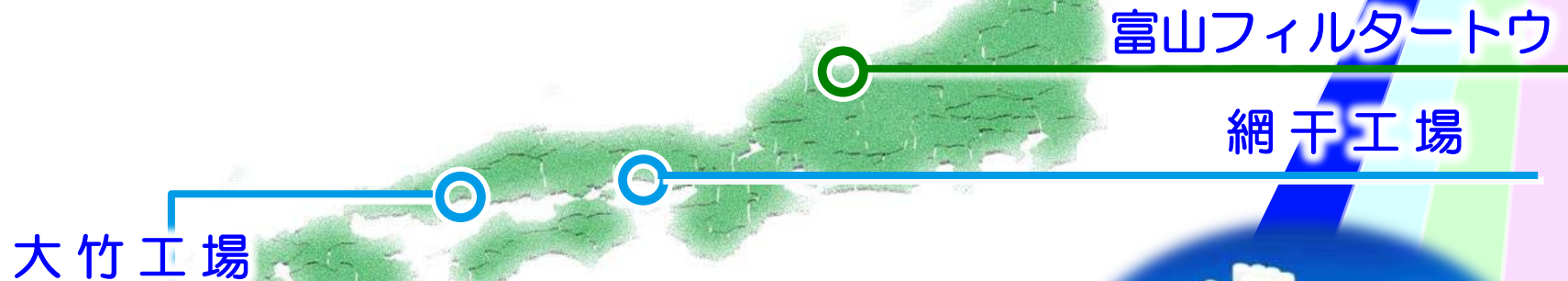
A decorative graphic on the right side of the slide, consisting of four overlapping triangles pointing upwards. From left to right, the colors are blue, cyan, green, and purple. The triangles are arranged in a way that they appear to be stacked or layered, with the purple triangle being the most prominent on the right.

アセテート・トウ製造設備増設

大竹工場のたばこフィルター用アセテート・トウ製造設備増設

2016年度下期からの商業運転開始を予定

同時期に、R & Dの機能強化を図るため、実証設備を新設



アセテート・トウの
供給能力 約1割増



米州インフレータ第2生産拠点設置

米州における自動車エアバッグ用インフレータ事業の強化の一環

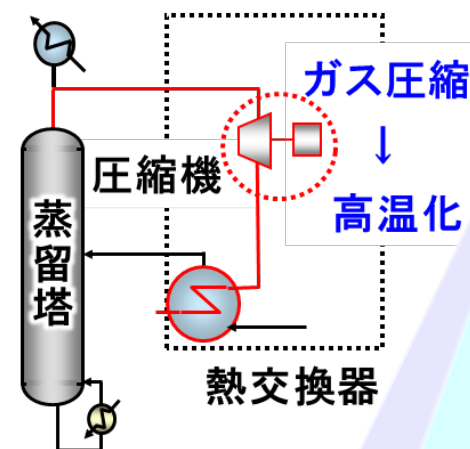
インフレータの米州第2生産拠点設置



VRC技術

蒸留プロセスから発生する低温蒸気を圧縮することで高温の蒸気に変えて、熱を回収

★有機溶剤系蒸留への適用は、世界初



◆ 30%の省エネにめど

◆ 網干工場の酢酸セルロース製造設備に
実証設備を設置し、
実証試験を進めている





参考資料

Develop New Value

A decorative graphic on the right side of the slide consists of four overlapping triangles pointing upwards. From left to right, the triangles are colored blue, cyan, green, and purple. The text "Develop New Value" is overlaid on the cyan and green triangles.

連結貸借対照表

単位：億円

	2014年 3月末	2015 3月末	増減	備 考
流動資産	2,610	2,798	+187	
現預金及び有価証券	682	698	+16	
受取手形及び売掛金	856	834	△22	
棚卸資産	898	1,071	+173	
その他	174	195	+21	
固定資産	2,488	2,855	+368	
有形固定資産	1,570	1,669	+99	取得+301、償却 △220、為替換算差+44
無形固定資産	136	132	△4	
投資その他資産	781	1,054	+273	投資有価証券+221
資産合計	5,098	5,653	+555	
負債	2,140	2,092	△49	
有利子負債	1,059	870	△189	有利子負債比率 15.4%
その他	1,081	1,222	+140	
純資産	2,958	3,562	+604	自己資本比率 57.3%
負債純資産 合計	5,098	5,653	+555	

2016年3月期業績予想(対前年)

(単位：億円)

	2015/3			2016/3			年間 増減
	上期実績	下期実績	合計	上期予想	下期予想	合計	
売上高	2,187	2,251	4,438	2,300	2,370	4,670	232
セルロース	480	477	957	505	510	1,015	58
有機合成	450	440	890	425	448	873	△17
合成樹脂	837	858	1,695	880	860	1,740	45
火工品	392	443	836	460	515	975	139
その他	27	32	59	30	37	67	8
営業利益	254	259	513	265	275	540	27
セルロース	128	129	257	126	124	250	△7
有機合成	44	50	95	45	44	89	△6
合成樹脂	80	79	159	97	93	190	31
火工品	48	52	100	51	63	114	14
その他	0	△0	0	△0	3	3	3
全社	△47	△51	△99	△54	△52	△106	△7
経常利益	265	286	551	275	285	560	9
親会社株主に帰属する 当期純利益	170	143	313	175	175	350	37
為替の実績及び想定	103 円/\$	117 円/\$	110 円/\$	115 円/\$	115 円/\$	115 円/\$	

お知らせ：大阪本社移転

大阪本社を JR大阪駅北に位置する 「グランフロント大阪 北館B棟」に 移転いたします

新本社での営業開始は、
2015年7月21日です



ポリプラスチック 大阪支店も同時に移転いたします

予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料により何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものではありませんが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は、株式会社ダイセルに帰属します。
いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。



化学をベースに 化学を超える

